



「Make Up Colors！」

東翔祭大成功

今年度の東翔祭は、昨年度から種目を一増やししました。全校種目「大玉おくり」です。感染症対策の一環で種目が減っていた東翔祭が続いていましたが、生徒から全校みんなで参加できる種目が欲しいということで協議を重ねてきました。練習から、生徒会が中心になって行い、練習を受けてルールも再確認しながら準備をしてきました。当日は、「赤」「黄」「青」のどのチームも協力をして大玉を運び、デッドヒートが繰り広げられました。その他の競技、応援も素晴らしい盛り上がりを見せました。

東翔祭 各チームの記録

総合の部	優勝	青チーム	応援の部	優勝	青チーム
	準優勝	赤チーム		準優勝	黄チーム
競技の部	優勝	青チーム	パネルの部	優勝	赤チーム
	準優勝	黄チーム			

東翔祭を終えて

1年4組 代表生徒

私は東翔祭を終えて、様々なことを学びました。全校の皆さん、クラスのみならず勝敗関係なく全力で楽しめました。悔しい結果になったチームもあったけれど、それでも最後まで諦めず頑張っていました。

ただ、係としてうまくまとめることができませんでした。リレーのメンバーを並ばせるとき、うまく指示を出すことが難しかったです。だから、これからは大きい声で指示ができるようにしたいです。

今回の東翔祭で学んだことをクラスの係や委員会、学校行事などで活かしていきたいです。

東翔祭を終えて

2年2組 代表生徒

僕は今年、競技係になってよかったと思いました。理由は、リレーと大縄跳びを通してみんなで一致団結をして結果を残すことができたからです。リレーではバトンパスやテイクオーバーゾーンのうまい使い方をみんなに教えて練習し、一位をとることができました。大縄では二位という悔しい結果で終わってしまいましたが、昼休みの自主練習の呼びかけには、みんなが集まって練習に参加してくれて、一人一人が本気になって取り組んでの二位なのでとても価値があるものだと思います。

この東翔祭を通してクラスのみならず一致団結する大変さや素晴らしさを学ばいい経験になりました。10月の合唱発表会でも一致団結して最高の合唱を作り上げていきたいです。

最高の東翔祭

青チームリーダー 代表生徒

私はこの東翔祭でチームをまとめる立場になって、仲間と協力することの大切さを学ぶことができました。始めはまとめ方が分からず、うまくまとめることができませんでした。応援団長や1・2・3年生の応援リーダーが中心となって声をかけてくれたおかげで、だんだんチーム全体が一致団結してきて本番では総合優勝を取ることができました。総合優勝をとったことがなかったので、すごく嬉しかったです。総合優勝を取れたのは青チーム一人一人のおかげだと思います。本当にありがとうございました。



努力と仲間の大切さ知った最高な日

赤チームリーダー 代表生徒

東翔祭を通して、私は初めて学年を超える大人数をまとめて引っ張っていくことの大変さが分かりました。最初、1・2年生は活発で声も大きく赤チームを盛り上げてくれましたが、指示が通らなかつたり、3年生は声が出なかつたりしました。ですが、各クラスの応援リーダーと協力し合うことで、本番では今までで一番いいパフォーマンスをすることができたので良かったです。次は、合唱発表会があるので、クラス全員で協力し、それぞれが全力を出し良い結果を残せるように頑張りたいです。



東翔祭を終えて

黄チームリーダー 代表生徒

今回の東翔祭には、どんなことにも全力でぶつかってみようという決意を込めて臨みました。私は運動が苦手、東翔祭で全体を引っ張っていくリーダーには相応しくないのではないかと考えていました。しかし、終わってみてたくさんの方に感謝を伝えられた時はとても嬉しかったです。また、周りのみんなと助け合い、結果に左右されない達成感、チームリーダーを務めなければ気づかないことでした。この経験は私にとって宝物です。この行事で感じたことを忘れずに、合唱発表会でクラスで団結し、そして残り少ない中学校生活も全力で楽しもうと思います。

